

C. アドミニストレーション (SD)

(12)

アドミニストレーション (SD)

コース名：教育メディアのシステム開発と経営ワークショップ

(原 一雄)

対 象：情報科学関連の教員（および職員・行政職・業界代表）

目 標：それぞれの大学における教育・研究・社会活動に適ったメディアの利用法を考案するため、短・中・長期システム開発計画を策定する基礎訓練を行う。

研修時間：1～1.5日

研修内容：

研修方法：

1. オリエンテーション「教育メディアの今後の役割」

講義

2. 事例発表「わが大学の情報システム開発計画」

講義

(例：大／中／小規模大学、教養教育、専門研究重視型)

3. 試案の共同策定

グループ演習

計画案の策定に必要な基本的要素（目標、予算、施設、人的資源等）を抽出し、仮想条件の下で具体的な計画案を試作する。

4. グループ試案の発表

全体討議

各グループの試案につき参加者が自由に質疑する。

5. 参加者別の計画案作成

所属大学の特殊性を生かした教育メディア促進計画を作成する。

研修評価の観点：

・あくまでも所属大学固有の目標に照らして、冷静に現状を分析し、将来に向けて具体的な計画が策定できる識見と方策が学習できたか。

ラショナル：

ハード面の技術改革に沿って、ソフト面も絶えず改善されなければならない。しかし、個人の知識や経験には偏りや限界があるので、大学は組織的継続的に教育メディアの現状を点検評価し、大局的な視点から総合的に将来計画を立てることのできる人材を養成しなければならない。

備 考：

上記の作業にはメディアの利用による教育効果と研究成果の評価基準を設けること、また、教育メディアに対する投資の優先順位を決める原則をうち立てること等が肝要と思われるので、他の研修プログラムと協力する必要がある。